

2023 年 7 月 20 日

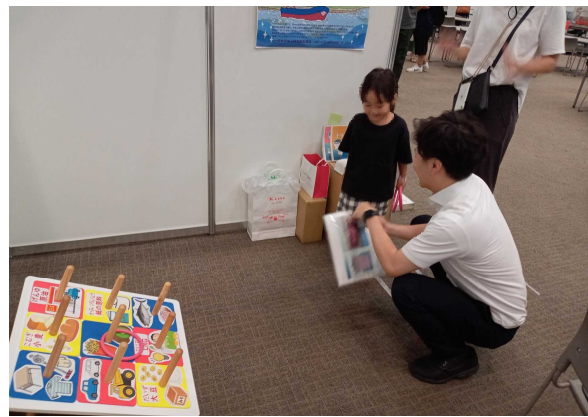
一般社団法人 日本船主協会

海の日プロジェクト in 汐留に海事 PR ブースを出展 ～海事産業について楽しみながら学ぶ～

当協会では、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性や魅力を広く一般の皆様にご覧いただくための広報活動を全国各地で開催しております。

今般、「海の日」7月17日（月・祝）に、内閣府総合海洋政策本部・国土交通省・日本財団の共催にて「海の日プロジェクト in 汐留※がベルサール汐留（東京都中央区）において開催されました。当協会は、この機会を捉え（一財）海技振興センター、日本水先人会連合会、日本内航海運組合総連合会、および（公財）日本海事広報協会と協力し、海運や水先人をはじめとする海事産業の魅力を紹介する海事 PR ブースを出展いたしましたので、その模様をお知らせします。

会場内には、当協会が実施している海運 PR「“開運”じゃなくて、“海運”です。」の動画の放映やポスターを掲示。また、①7月10日より開始した海の日 Twitter キャンペーンと連動した「海運ミニ袋」プレゼント企画、②海運に関連したクイズの実施、③「船と貨物」の輪投げコーナー（コンテナ船やばら積み船などが、どのような荷物を運んでいるかを楽しく学ぶ）を設置しました。輪投げコーナーについては今回初の試みで、楽しみながら海運の役割について楽しみながら学ぶ子どもたちの姿が印象的でした。



多くの方にお立ち寄りいただき、盛況裡に終了しました

また、保護者からも、「船が貿易量の 99%以上を運んでいるとは驚いた」「商船の種類がこんなにたくさんあるとは思わなかった」といった声が聞かれました。この他、水先人等を紹介する資料やノベルティ等も配布し、海運と海運に関わる海事産業の周知に努めました。



当協会をはじめ各海事関連団体の資料を配布

当協会は、今後も各海事関連団体と連携しながら、海事関連イベント等でのブース出展等**を通じ、より多くの皆様に海事産業の重要性の周知・普及に注力してまいります。

※海の日プロジェクト特設ページ URL

<https://c2sea.jp/uminohi2023/>

※※当協会 HP にて海事ブース出展や体験航海等イベント情報を掲載しております。

<https://www.jsanet.or.jp/kaiun/MarineDay/>

以上